

## 生ごみたい肥化装置補助金を増額改定しました！

～ この機会にぜひ導入ください！ ～

ご家庭から出るごみの約4割が厨芥類とよばれる生ごみです。

そのうちの約8割、つまり、全体からみて約3割が水分です。

生ごみたい肥化装置を使うと、生ごみの重量を5分の1から6分の1ほどまで減らすことができます。

ごみの減量化は大きな課題であり、市としてはごみの減量化を推進するために、生ごみ堆肥化装置の補助金について、これまで上限額が2万円だったところを、6月1日から4万円に引き上げました。

ぜひご利用ください。

### ▷ 補助金の額

購入費用の2分の1（上限4万円）

### ▷ 補助の対象

- |                 |      |
|-----------------|------|
| ・コンポスト（自然処理方式）  | 2台まで |
| ・生ごみ処理機（機械処理方式） | 1台まで |
| ・EM容器           | 2台まで |
| ・家庭用小型剪定枝破砕機    | 1台まで |

### ▷ 申請方法

以下の必要なものをご持参の上、地域づくり課窓口で申請ください。

#### ・必要なもの

購入店で発行される領収書（品目記載がないものはレシートも必要）  
補助金振込先口座がわかるもの（通帳またはキャッシュカード）  
はんこ



Q なぜ水分を減らす必要があるのでしょうか??

水分が多く含まれると、可燃ごみの焼却により多くのエネルギーが必要になります。また、収集の回数が増えるなど運搬コストも増大します。

Q 水分を減らすと、ごみの量はどうなりますか??

仮に、全ての世帯で機械式処理機（乾燥方式）を使用して生ごみの水分を減らすと、1年間で最大で2,400トンのごみ削減につながります。

Q コンポストを導入するメリットは??

ごみ袋の使用枚数が減ったり、使用サイズが小さくなったり、乾燥した生ごみを肥料として使用したりすることができます。

たとえば、1か月のごみ袋使用枚数（特大）が5枚減ったとすると、35円×5枚×12か月で年間2,100円。耐用年数が5年間なので10,500円の家庭のコスト減につながります。導入費用はかかりますが、市全体のごみ処理経費の削減にもつながりますので、この機会にぜひ導入をご検討ください！

【申請先・お問合せ】

地域づくり課 環境対策班

TEL 0475-70-0386